

水と油と高分子のスペシャリストとして社会に貢献する

第2四半期業績の概要

(平成23年3月1日~平成23年8月31日)

株式会社 MORESCO

MORESCO Corporation

http://www.moresco.co.jp/

東証一部 5018 (石油·石炭製品)

2011年10月



株式会社MORESCO

MORESCO Corporation 神戸市中央区港島南町5丁目5番3号

設 立 1958年10月 (昭和33年)

代表者 取締役会長中野正徳 取締役社長赤田民生

従業員数 275人[単体]、437人[連結]

(2011年8月末日)

資 本 金 1,526百万円

事業内容 特殊潤滑油、素材、ホットメルト接着剤などの

化学品の開発・製造・販売

売 上 高 16,441百万円(2011年2月期:連結)

経常利益 1,414百万円(2011年2月期:連結)

主要連結子会社・関連会社

MORESCO

株式会社マッケン (1973年設立) 水処理装置、薬剤の販売等

株式会社モレスコテクノ (1992年設立) 潤滑油管理・計量証明試験、関連機器販売

エチレンケミカル株式会社(2011年9月子会社化)冷熱媒体の製造

MORESCO(Thailand)Co.Ltd. (1995年設立)特殊潤滑油のタイの拠点

PT.MORESCO INDONESIA (2011年6月設立)特殊潤滑油のインドネシアの拠点

MORESCO USA Inc. (2006年5月設立) 特殊潤滑油の米国拠点

無錫松村貿易有限公司(2009年5月設立)

MORESCO品および輸入原料・製品の販売(中国)

莫莱斯柯花野圧鋳塗料(上海)有限公司(2010年2月子会社化)

ダイカスト油剤、潤滑剤の製造、販売および輸出入(中国)

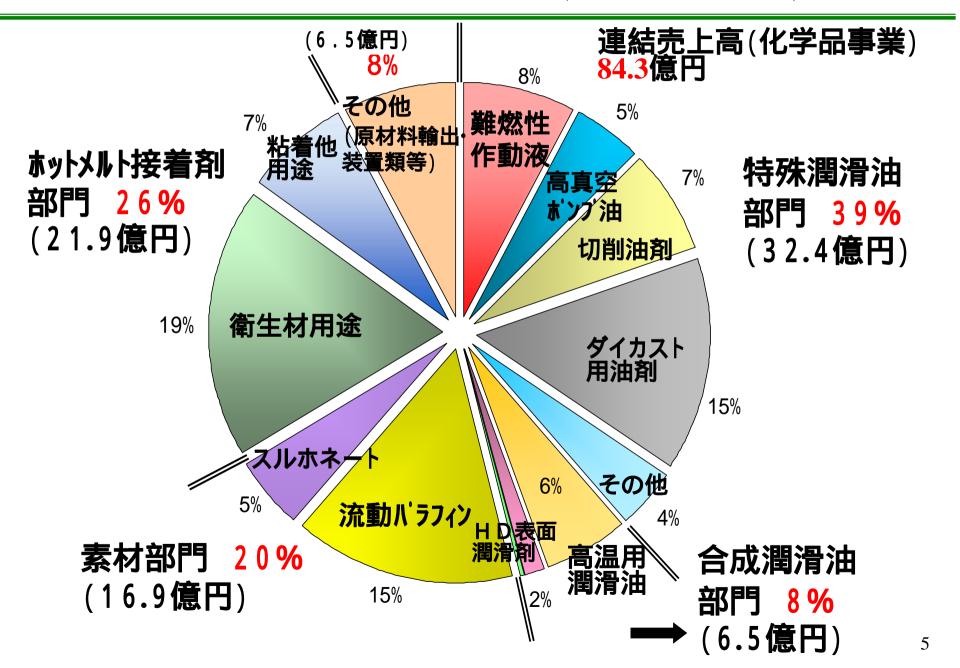
無錫德松科技有限公司 (持分法適用関連会社) (2001年3月設立)

ホットメルト接着剤・特殊潤滑油の製造(中国)

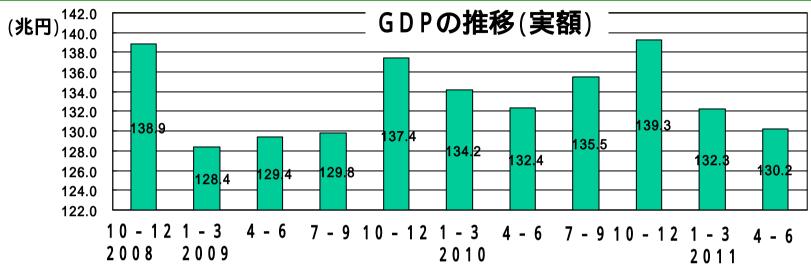
事 業 内 容

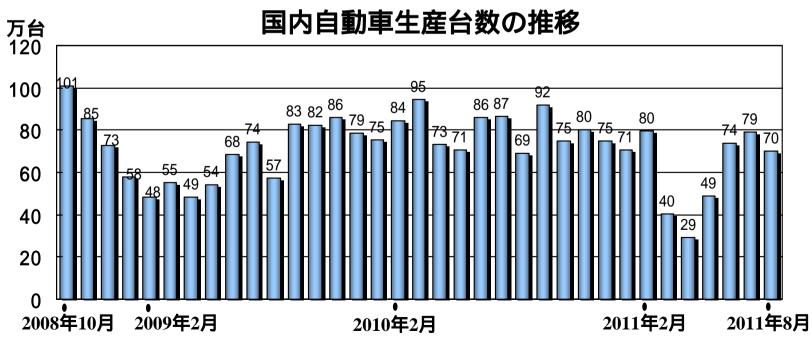
	売上比率 (1	11年2月期)	
	特殊潤滑油部門 自動車、鉄鋼産業向けの 特殊潤滑油	41%	
化学品	合成潤滑油部門 自動車用高温がリース原料、 ハート・ディスク表面潤滑剤	8 %	
事業	素 材 部 門 化粧品・ポリスチレンの原料油、 LiB膜生産用、他	21%	
	ホットメルト接着剤部門 紙おむつ等の衛生材、ラベル・自動車向け等の接着剤	2 2 %	
関連 事業	廃水処理装置·処理薬剤等の販売 (株式会社マツケン)		
一 	分析試験 (株式会社モレスコテクノ)		
賃貸ビル事業	モレスコ本町ビル (大阪市中央区備後町)	0.4%	

化学品事業の売上高構成 (第2四半期累計)

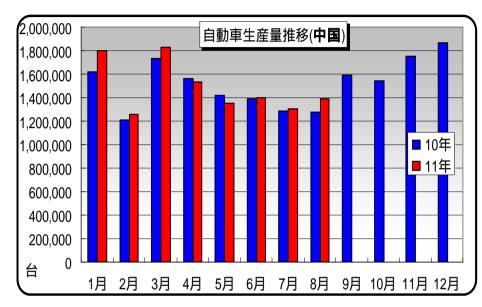


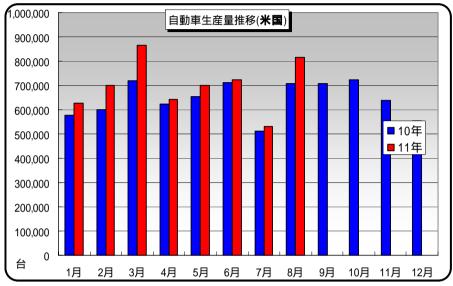
当期の経営環境(1)

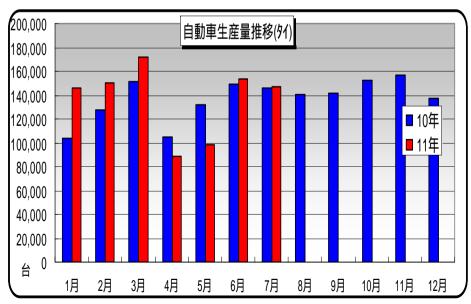


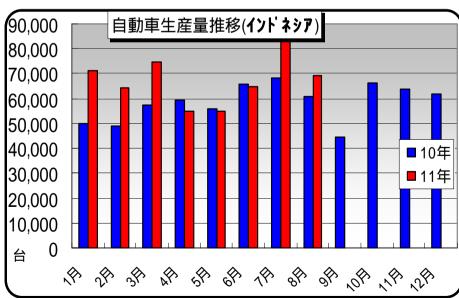


当期の経営環境(2)

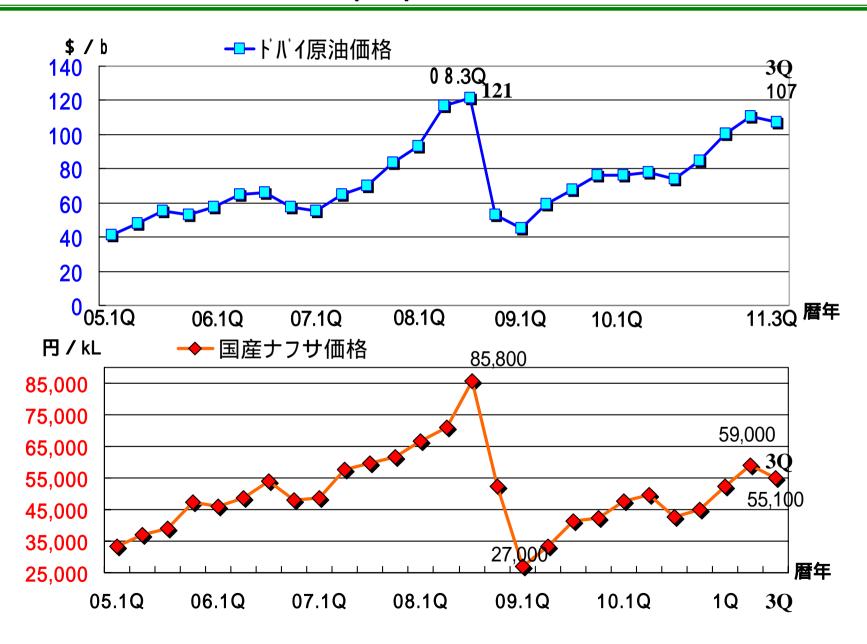








当期の経営環境(3)

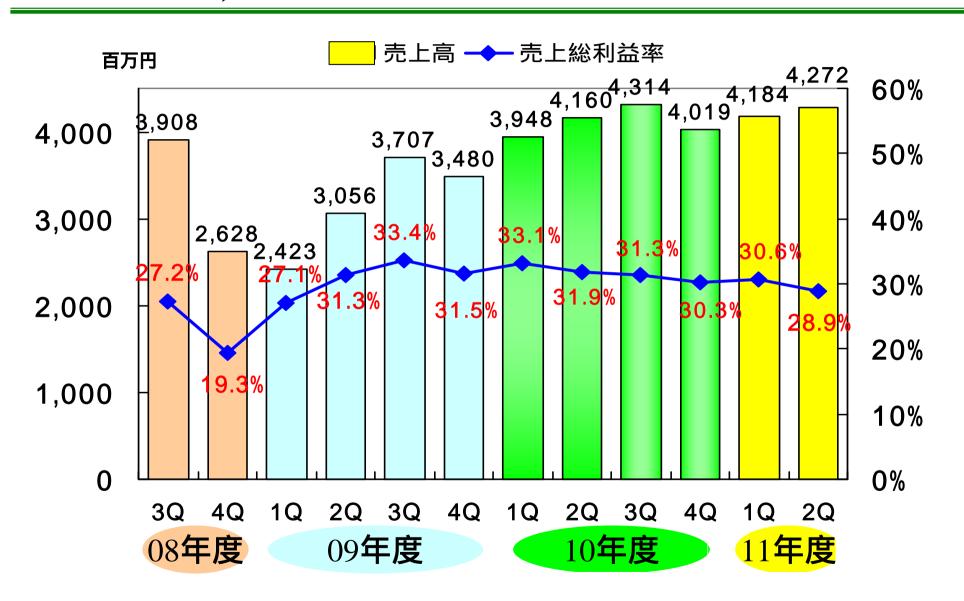


決算概要 連結損益計算書

MORESCO

	0 9/2 Q 累計	10/2Q 累計	11/2Q 累計	前年 同期比
売上高	5,479	8,108	8,456	104%
売上総利益	1,613	2,633	2,514	96%
販管費	1,629	1,953	2,085	107%
営業利益	1 6	680	4 2 8	63%
営業外損益	6 1	107	3 6	34%
経常利益	4 5	787	464	59%
税調整前 四半期純利益	5 1	7 4 0	459	62%
四半期純利益	1 0	488	2 4 9	51%

売上高,総利益率の推移

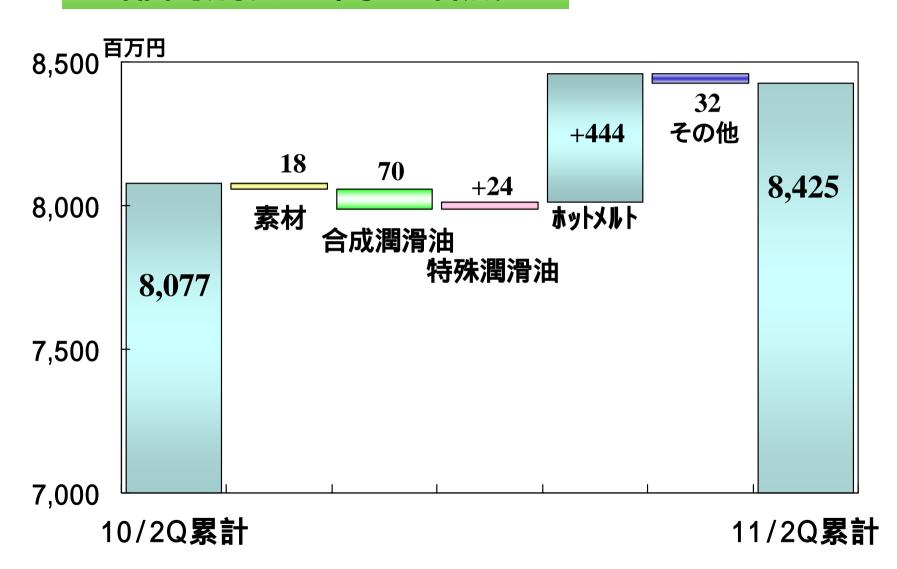


部門別売上高の内訳

MORESCO

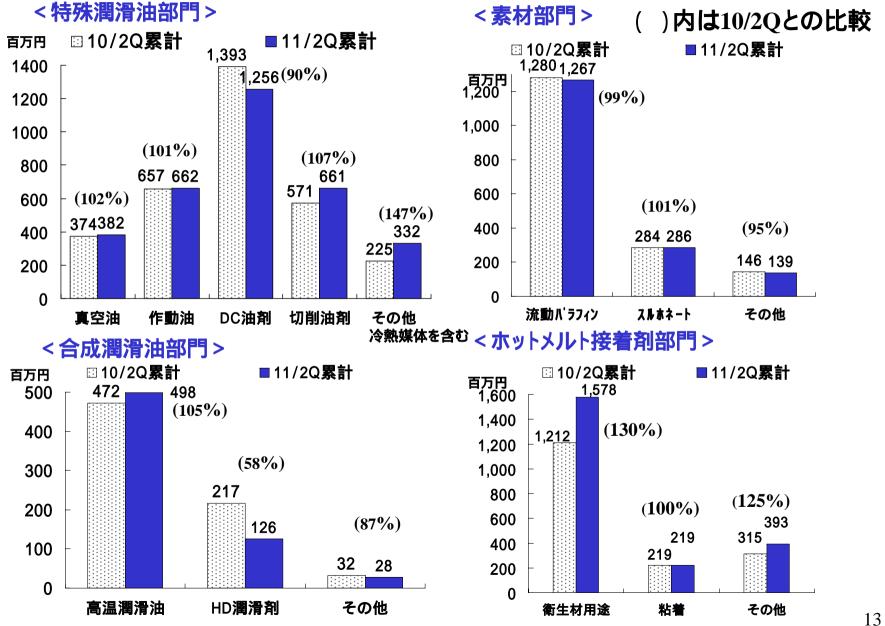
	10/2Q累計	11/2Q累計	前年 同期比
特殊潤滑油部門	3,219	3,243	101%
合成潤滑油部門	7 2 2	6 5 2	90%
(うち、HD潤滑剤)	(217)	(126)	(58%)
素材部門	1,710	1,692	99%
ホットメルト接着剤部門	1,746	2,190	125%
その他	680	6 4 8	95%
化学品事業計	8,077	8,425	104%
ビル事業	3 1	3 1	100%
売上高合計	8,108	8,456	104%

部門別売上高の増減



上期部門別‧製品群別売上高

MORESCO



2Q累計 部門別売上の概況

各部門		売 上
特殊潤滑油部門 (高真空ポンプ油) (難燃性作動液)(切削油剤) (ダイカスト油剤)(冷熱媒体)	前年 同期比 101%	・震災の影響により、工場稼働率が低下し、売上に影響 ・ダイカスト用油剤は減少するも、2Q後半には回復 ・冷熱媒体の売上高が加算
合成潤滑油部門 (高温用合成潤滑油) (ハ-ト'ディスク表面潤滑剤)	9 0 %	・高温用潤滑油のグリース基油は世界的な自動車生産の拡大により 引き続き堅調な伸び ・ハードディスク表面潤滑剤は、大手顧客の生産調整のため、売上高は 低調に推移
素材部門 (流動パラフィン) (スルホネ - ト)	99%	・流動パラフィンは、リチウムイオン電池膜の生産向けが震災の影響を 受け低迷、その後回復基調 ・石油スルホネ - トは、金属加工油メーカー向けが堅調に推移
ホットメルト接着剤部門 (衛生材用途) (粘着用途) (その他用途)	1 2 5 %	·大人用紙おむつなどの衛生材料向けが震災による増産に対応し、 引き続き好調 ·新規分野拡販の重点である粘着剤は前年並み、自動車内装用用途 は前年同期比プラス

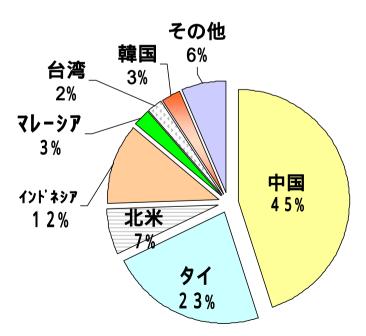
海外売上高

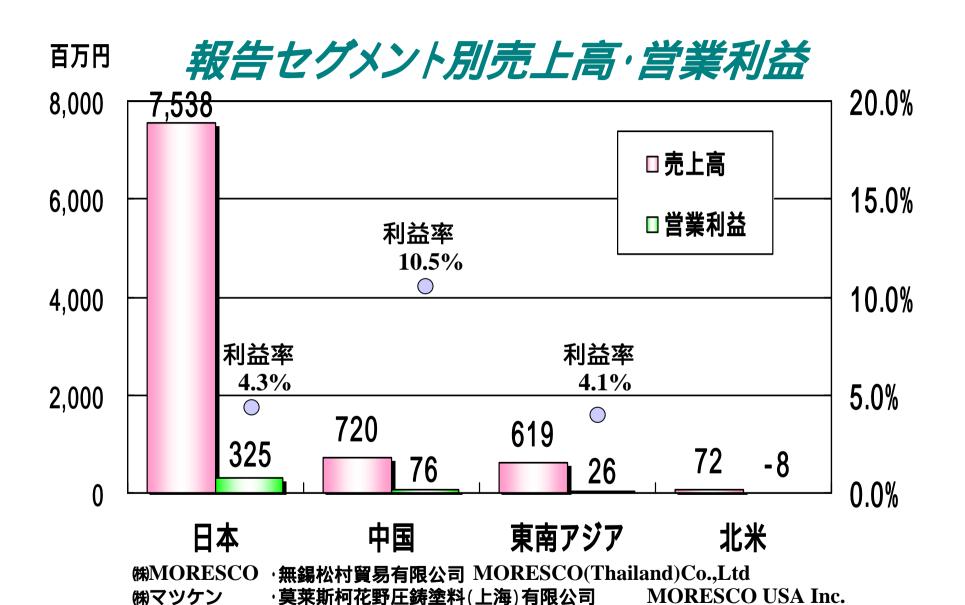
単位:百万円

	1 0/2 Q	1 1/1 Q	1 1/2 Q	前年同期比
海外売上高	1,092	909	9 2 0	84.2%
海外売上高比率	26.3%	21.7%	21.5%	



11/2Q 国別売上高比率





㈱モレスコテクノ

販売費・一般管理費

MORESCO

単位:百万円

	10/2Q	1 1/2 Q	増減	前期比
販売費·一般管理費	1,953	2,085	+ 1 3 3	107%
うち、研究開発費	4 4 2	4 5 9	+ 1 7	104%

売上高販管費比率	24.1%	24.7%
----------	-------	-------

<経費の増加要因>

- ・人件費の増加
- ·海外出向者、海外拠点(インドネシア)増加に伴う 旅費交通費の増加
- ·東日本大震災寄付金

営業外損益の内訳

MORESCO

	10/2Q	11/2Q	増減
持分法投資損益	1 0 5	1 6	9 0
受取利息·配当金	1 5	1 1	4
為替差損益	1 8	7	1 1
その他	5	1 6	1 1
合計	107	3 6	7 1

決算概要 連結貸借対照表

MORESCO

(増減は期初比)

科目	11/2Q	増減	科目	11/2Q	増減
現預金	934	5	仕入債務	2,854	4 1
売上債権	3,932	184	有利子負債	1,425	5 3 0
たな卸資産	2,314	2 2 8	その他流動負債	985	193
その他	252	6	その他固定負債	766	1 4 8
流動資産計	7,433	412	負債合計	6,030	1 4 8
有形固定資産	3,941	9 2	株主資本	6,805	3 6
無形固定資産	5 3 3	2 9	評価·換算差額等	111	1 5
投資その他	1,046	115	少数株主持分	2 2 8	7
固定資産計	5,520	2 3 6	純資産合計	6,922	2 8
資産計	12,953	176	負債·純資産計	12,953	176

有利子負債

MORESCO

	11年期初	11年2Q	増減
短期借入金	4 6 0	1,070	6 1 0
長期借入金	4 3 5	3 5 5	8 0
合計	8 9 5	1,425	5 3 0

設備投資・減価償却費

MORESCO

単位:百万円

		10/2Q	11/2Q	増減
設備投資額	合計	2 6 1	160	1 0 1
MORESCO		209	140	6 9
(うち、研究開発:	投資額)	(43)	(15)	(28)
モレスコタイランド他		5 2	2 0	3 2

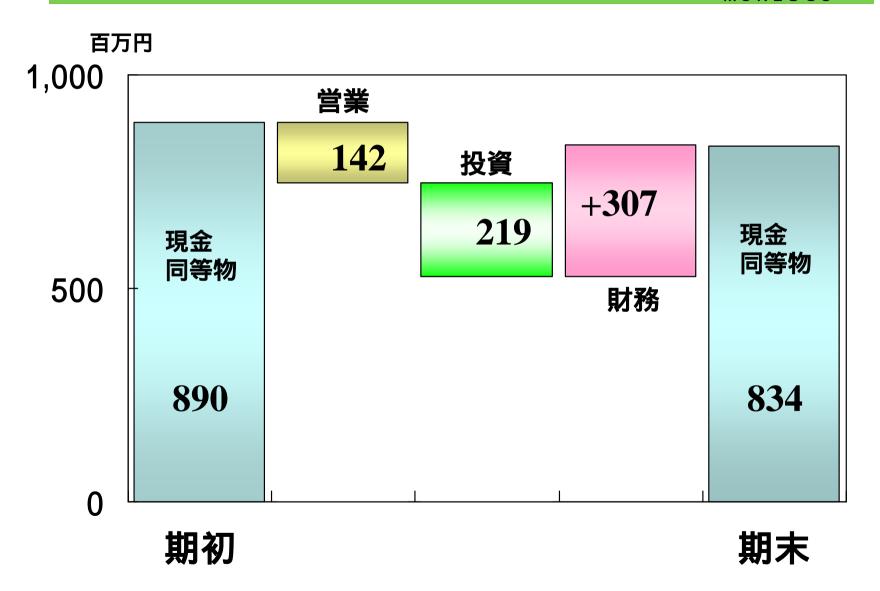
	10/2Q	11/2Q	増減
減価償却費	260	277	17

主な設備投資

- ・千葉工場 ガス吸収装置の更新 20百万円
- ・情報系サーバー再構築(仮想化) 15百万円

キャッシュフロー計算書

MORESCO



決算概要 経営指標

MORESCO

	09/2Q	10/2Q	11/2Q
1株当たり			
四半期純利益	1.28円	63.19円	29.21円
純資産	682.99円	729.58円	785.94円
自己資本比率	43.4%	44.8%	51.7%
売上高経常利益率	0.8%	9.7%	5.4%
(参考)株式数(期末)	8,018千株	8,018千株	8,518千株
株主数	2,092名	2,032名	2,592名

主要連結対象個別各社の業績

	売上高 (百万円)		経常利益(百万円)		百万円)	
	10年 2 Q累計	11年 2 Q累計	前年同期比	10年 2Q累計	11年 2Q累計	前年同期比
MORESCO	6,819	7,097	104%	5 2 9	3 4 9	66%
マツケン	2 1 9	390	178%	1 5	3 6	235%
モレスコテクノ	107	114	107%	10	2 2	2 2 0 %
Eレスコタイランド	6 2 4	6 1 9	99%	5 3	3 7	70%
モレスコUSA	7 5	7 2	96%	1	8	-
無錫松村貿易	3 5 1	3 7 8	108%	3 8	2 7	71%
莫莱斯柯花野	3 5 7	3 4 1	96%	7 6	5 1	67%
無錫德松科技	674	658	98%	5 3	2 2	41%
エチレンケミカル	932	1,223	131%	1 8	7 4	_

(注)海外グループ会社は、12月期決算 エチレンケミカルは3月期決算24

MORESCOの強み 研究開発

1. 世界市場でオンリーワン製品

自動車部品軸受用グリースの基材 ハードディスク表面潤滑剤

2. 二ッチ市場で高シェア商品

()内は国内シェア当社推定

真空ポンプ油(約70%) ダイカスト用油剤(約50%) 水グリコール型難燃性作動液(約70%) 流動パラフィン(約40%)

3. 合成技術・ブレンド技術

合 成 技 術 合成潤滑油 高分子変性 プレンド技術 特殊潤滑油 離型剤 接着剤

4. 新製品を支える研究開発体制

研究開発スタッフ約30%68名 売上高に占める研究開発費約6.4%約9億



本社・研究センター

新製品開発(環境関連分野)

アルミニウム・マグネシウム用 **ダイカスト離型剤**

少量で高機能、作業環境を改善

インパクト成形用潤滑剤

車載用リチウムイオン電池用ケース のプレス加工用等

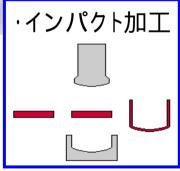








電池ケース



新難燃性作動液

機械にやさしく、省電力で 環境改善にも貢献 へ 合成型水溶性切削油 ロングライフで高性能、 廃液を削減し環境保護に貢献

新製品開発(環境関連分野)

高機能ホットメルト接着剤 溶剤を含まない、人体や環境 にやさしい接着剤

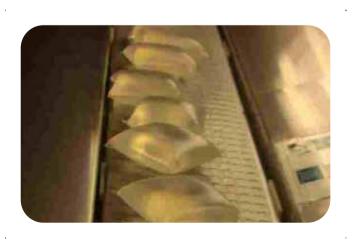
有機溶剤(V.O.C)系 からの置き換え 自動車・建材などの内装材 用途に販売中 低温塗工型ホットメルト 接着剤を溶かす温度が160 から130 に低下(エネルギー削減)

 \bigcup

大人用紙おむつ の組み立て工程で活躍



反応型接着剤 を開発し、さらに 自動車に拡大



耐熱性ホットメルト接着剤

新製品開発(情報関連分野)



次世代・次々世代記録方式に向けた新潤滑剤を開発中

ハードディスク装置のドライブ軸受け用潤滑油を開発 大手メーカーと評価中

ハードディスク(ガラス) 用の表面加工液を開発中 一部の加工液は販売中

ハードディスク用部品加工 塩素フリー切削油 (超難削材加工)

新 製 品 開 発 (エネルギーデバイス分野)

デバイス用 シール・バリア材料

有機ELデバイス、太陽電池等の 封止材料の開発



ホットメルト接着剤の 合成技術・配合技術の応用



有機ELパネル

有機EL照明

電子ペーパーなどの両面封止材用途へ

有機EL用水分測定装置「スーパーディテクト」 世界最高クラスの感度 MORESCO、東大、㈱TI共同開発

新製品売上高

MORESCO

単位:百万円

	10/2Q	11/2Q	前期比
新製品売上高	5 3 9	9 5 5	177%
新製品売上高寄与度	7.9%	11.3%	

売上に貢献した新製品

・ホットメルト接着剤 (低温塗工型、自動車内装向け反応型)

・水グリコール型作動液 (耐腐食・省電力型新タイプ)

・ダイカスト用離型剤 (少量塗布・高温付着開発品)

·切削油剤 (環境対応·長寿命開発品)

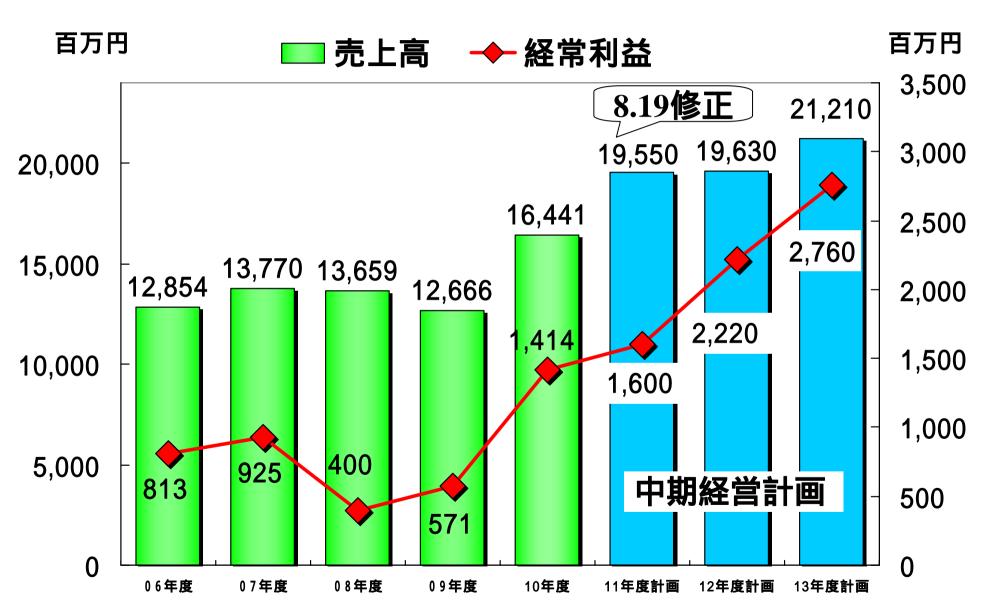
・合成潤滑油 (ハードディスク表面潤滑剤)

連結業績予想

MORESCO

	11/2期	12/2期(予)	前期比
売上高	16,441	19,550	119%
売上総利益	5,205	5,940	114%
販管費	3,954	4,470	113%
営業利益	1,251	1,470	118%
営業外損益	163	1 3 0	80%
経常利益	1,414	1,600	113%
税調整前当期純利益	1,359	1,590	117%
当期純利益	868	1,000	115%

連結 売上高と経常利益の推移



2011年2Q以降のトピックス

(1) PT.MORESCO INDONESIAの設立

2011年6月28日 インドネシアの生産拠点 12年1月稼動予定ダイカスト用油剤、難燃性作動液、切削加工油等の製造販売

(2)エチレンケミカル(株)の子会社化

2011年9月1日 持株比率33.9% 60.9% 子会社化 冷熱媒体油「ナイプライン」の製造委託先

(3)インドネシアにおける合弁会社設立

2012年1月設立 出資比率 当社 51% 現地接着剤メーカーを傘下に有する PT.Macrochema Pratama 49% 衛生材料用ホットメルト接着剤の生産販売

(4)「ナイプライン」の海外生産開始

2011年11月 無錫徳松科技有限公司での生産 上海日曹貿易有限公司での販売

対処すべき課題

1.復興にともない景気は回復基調

- (1)東日本大震災の復興から経済活動が回復へ
 - ・国内自動車産業等の工場稼働率が上昇
 - ・サプライチェーンは回復
- (2)円高・海外経済の減速による影響が懸念

2. 当社の対応

- (1)時代を先取りする新製品の開発
- (2)新製品開発による利益体質の強化
- (3)海外成長市場の開拓
 - ・東南アジアへの展開を更に強化



本社・研究センター





この資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略等に関わる情報は、本資料の作成時点における当社の判断に基づくものであり、今後、予告なしに変更することがあります。 本資料記載の業績見通しや目標数値のみに全面的に依存して、投資判断を下すことによるいかなる 損失に対しても、当社は責任を負いません。

なお、当資料を無断で複写複製、配布することを禁じます。

株式会社MORESCO

http://www.moresco.co.jp/

IR窓口 078-303-9058(広報室)